

所 属	教育委員会 学校支援課子ども支援室		
担当(係)名	子ども支援担当	内 線	800 + 38
所 属	教育委員会 スポーツ課		
担当(係)名	競技スポーツ担当	内 線	3586

(款)10教育費	(項)1教育総務費	(目)(4)教育指導費
(明細書事業名) 総合教育センター費		
(款)10教育費	(項)8保健体育費	(目)(2)体育振興費
(明細書事業名) 競技力向上対策費 国際交流員招聘事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

34,853

2 当初予算(決定)額(千円)

34,019

【財源内訳】

一般財源

(前年度 31,627)

34,019

3 事業概要

急速に国際化が進展するなか、海外の優秀な文化・スポーツ指導者を招聘することにより、児童・生徒が国際的な芸術文化・スポーツに触れる機会を提供します。

文化面では、音楽分野の国際交流員を招聘し、総合教育センターを拠点に公開レッスンや、児童生徒等と音楽交流などを行います。

また、スポーツの分野では、スポーツ国際交流員により、県内の強化指定校(高校)を中心とした競技力向上を図ります。なお、今後は指導対象層を広げ、国体など各種大会に向けた専門的指導を行います。

4 施策の効果

音楽文化国際交流員

国際的な音楽家の指導を受けることにより、高度な音楽技術の習得が可能となり、県民文化レベルの向上が図れるとともに、音楽交流による文化振興が推進されます。

スポーツ国際交流員

世界レベルの高度な指導を継続的かつ集中的に実施することにより、競技力の飛躍的な向上とともに、スポーツを通じた国際交流の一層の推進を図ります。

5 要求の内容

国際音楽文化交流員設置費・招聘事業費(予算要求額 13,703千円)

高度な技術をもった音楽家を海外から招聘し、高校生への個人レッスンや公開レッスンのほか、各学校での演奏交流会を開催します。

[招致国]

バイオリン

チェコ プラハ音楽院(平成11年度から招聘)

ピアノ

ハンガリー リスト音楽院(平成15年度から招聘)

スポーツ国際交流員設置費(予算要求額 21,150千円)

バドミントン、卓球、テニス及びフェンシングの4種目について国際交流員を招聘し、国体、高校総体などで活躍の期待できる強化指定校の指導を行います。

[招致国]

卓球	中国(平成10年度から招聘)
テニス	ユーゴスラビア(平成12年度から招聘)
バドミントン	インドネシア(平成15年度から招聘)
フェンシング	韓国(平成15年度から招聘)

6 決定内容

決定額 34,019千円

国際音楽文化交流員設置費・招聘事業費 12,869千円

事業内容を精査したうえで、所要額を措置した。

スポーツ国際交流員設置費 21,150千円